

身体の知

湯浅哲学の継承と展開

人体科学会 企画

黒木幹夫・鎌田東二・鮎澤聡 編



A 5判 並製
定価=本体 3,600 円 + 税

倫理学・哲学・日本思想・身体論・気・ニューサイエンスなどの広範な領域に及ぶ湯浅哲学の目指すところは、テオリア（理論）の知とプラクシス（実践）の知の統合、二元論の克服である。この湯浅哲学を継承発展させていくべく、11 人の研究者が、宗教、心理学、哲学、医学、思想史など様々な立場から論じる。

まえがき

第 1 章 テオリアの知とプラクシスの知の統合を求めて

「知のあり方」と哲学のありよう

湯浅泰雄『身体論』を巡って

湯浅泰雄におけるテオリアの知とプラクシスの知の統合

第 2 章 湯浅泰雄と現代思想——湯浅泰雄の問いを受けて

湯浅泰雄の修行論と身体の知をめぐって

湯浅泰雄と近代日本の哲学——「宗教」への問いをめぐる和辻・西田との対決

生きられた経験（*expérience vécue*）への道——湯浅泰雄とメルロ＝ポンティ

第 3 章 人体科学の挑戦——身体の知を掘り起こす

心身問題と他者問題——湯浅泰雄が考え残したこと

代替医療と身体的実践の知

「*気*とは何か」再考——主体的経験の科学の立場から

メタフシキカの探究——湯浅泰雄のユング受容とその展開

超・身体論——光の存在論へ

あとがき

年譜 訳注

文献目録

鎌田東二

黒木幹夫

倉澤幸久

鎌田東二

桑野 萌

杉本耕一

奥井 遼

田中彰吾

鮎澤 聡

村川治彦

渡辺 学

永沢 哲

鮎澤 聡

【湯浅泰雄】の紹介

1925（大正 14）年 6 月 5 日、福岡県生まれ。東京大学文学部卒業。在学中に和辻哲郎に倫理学を学ぶ。同経済学部も卒業。倫理学、日本思想史や東洋思想の研究分野で活躍、『近代日本の哲学と実存思想』により文学博士号（東京大学）を授与される。後に、深層心理学、身体論とのつながりから「*気*」の問題へと関心を広げ、人体科学会の設立において中心的な役割を果たした。桜美林大学名誉教授。2005（平成 17）年 11 月 9 日逝去（享年 80）。

・人体科学会会員特別割引販売：学会会員には税込定価 3,880 円のところ **3,500 円**（税・送料込み）で販売いたします。（※「人体科学会ニュース・メール」にてご案内の「定価 3,600 円」とあるのは「税込定価 3,888 円」の誤りです。）人体科学会事務局にメール、FAX、電話にて直接お申し込み下さい。会員番号・御名前・住所・電話を明記下さい。代金のお支払いは書籍に同封いたします、発行元ビイング・ネット・プレスの郵便局払込取扱用紙にてお支払い下さい。

御名前	E-mail	人体科学会会員 No.
〒ご住所		TEL
		お申込み冊数 冊

〈お申し込み先〉 人体科学会事務局
〒 101-0061 東京都千代田区三崎町 3-1-11
瀬川ビル 3F

電話・FAX 03-3222-5040

URL : <http://www.smb.gr.jp>